

第251回教員会議・第154回研究科委員会 議事要録

日時：平成29年6月14日（水）13：30～18：00

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 「福島大学教育改革ビジョン2019」について

教育担当副学長より資料1が説明された。

教育の見直しと併せて人事の方針を示して欲しい、負担の平準化が図られるよう調整機能を実質化させて欲しい、との要望が出された。基盤教育の履修表にある情報のコマ数は、提示されたもので納まるとは思えず、詳細検討ののちに負担が増えていくことを懸念する意見が出された。教育の質保証のためには、担当するコマ数だけでなく受講者数にも配慮する必要があるという意見が出された。

社会人教育における本学類の負担について質問が出され、理系の科目を少々提供する程度であり現状より増えることは想定されない旨の回答があった。

基盤教育に対する食農学類の分担や、理工系基礎科目における食農学類との分担についての質問が出され、食農学類も基盤教育に応分の担当を持つこと及び必修となる等大人数が想定される理系基礎科目はそれぞれが開講する計画であることが回答された。

出された要望や意見は、評議会（6月20日）で報告される。

(2) 福島県ハイテクプラザ客員教授等の任用について

回収資料に基づき、客員教授等の任用が承認された。

(3) 学類改組の予告的広報案について

資料2に基づき、将来構想検討委員会で検討している学類改組の概要が説明され、高校などへの広報に用いる資料が説明された。4専攻（大学院は博士前期課程4分野・博士後期課程2領域）とし10コース程度の履修コースを設ける案を軸に、意見交換を行った。前回までの報告から追加となった放射線科学コースについて、説明があった。

コース数を絞ったほうが良いのでは、コースの定員は幅をもたせ柔軟に対応すべき、コースと研究室の関係を学生に丁寧に説明すべきといった意見が出された。

文理融合をどのように表現するのか、高校生から見て判りやすい図となっているのか、など、表記法に関する意見が出された。

問題探究領域（特に専門教育となる問題探求演習 II）の実施方法、卒論研究室の配属決定方法など、今後詳細を検討すべき事項についてもコメントが出された。

改組については将来構想検討委員会及びコース制WGで更に検討し、より具体化したものを教員会議に付議することとし、大卒については了承された。

2. 教務委員会

(1) 平成29年度非常勤講師計画について

資料3に基づき非常勤講師計画が説明され、了承された。

(2) 平成29年度TA等経費予算について

資料4に基づきTA等予算が説明され、了承された。科目毎の決算額には年度毎にばらつき(不足や余剰)があるが、全体としては予算不足が生じていないため、昨年度予算と同額としたことが説明された。

(3) 非正規生(研究生)の受け入れについて

資料5に基づき1名の受け入れが提案され、了承された。

3. 共通教育委員会

(1) 平成29年度共通領域科目非常勤講師計画について

資料6及び回収資料に基づき説明され、了承された。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 平成29年6月期の勤勉手当における勤務成績「特に優秀者」及び「優秀者」について

人事委員会で決定した対象者が投影された。

(2) 平成29年6月期の期末手当及び勤勉手当加算措置対象者について

人事委員会で決定した対象者が投影された。

2. 教務委員会

(1) 学生の退学について

退学者の情報が投影された。

(2) 研究室配属の今後の予定について

資料7に基づき、研究室配属決定までの今後の予定が報告された。

(3) 研究室変更希望について

1名が研究室変更を希望し、3年生と同じ研究室決定ルールによって研究室に配属され、演習Iからやり直すことが報告された。

(4) 平成28年度TA等経費の決算額について

資料8によりTA等経費の決算が報告された。

(5) 第159回教務協議会について

(審議事項)

- ・「休学の許可に関する申し合せ」の適用について

資料9に基づき、ワーキングホリデー等を休学の対象として加えることが報告された。リスクの増加が懸念されるので、当該学類の教務委員会が面談し情報を把握しておく旨の補足説明があった。

(報告事項)

- ・平成28年度後期成績分布の公開について
資料10により、成績分布の公開について報告された。
- ・平成29年度シラバス点検の結果について
資料11により、シラバス登録が100%となったこと等が報告された。

3. 共通教育委員会

- (1) 平成29年度共通領域開講コマ総括表について
資料12に基づき、報告された。
- (2) 平成29年度共通領域等担当責任者一覧表について
資料13に基づき、報告された。表に記載されている今年度から共通教育を職務としない立場となった特任教員を削除すべきとの指摘があった。
- (3) 平成29年度前期共通領域科目の受講動向について
資料14に基づき、3科目で受講調整を行ったこと等が報告された。

4. 入学試験委員会

- (1) 平成30年度入学試験（全学）の日程について
資料15に基づき、入試日程が確定したことが報告された。

5. 国際交流センター員

- (1) 平成29年度秋派遣交換留学派遣学生の決定について
資料16に基づき、5名の交換留学派遣学生（本学類0名）が報告された。
- (2) 平成29年度冬派遣交換留学生の募集について
資料17に基づき、7月7日締め切りで募集を行っていることが報告された。
- (3) 学生の海外渡航プログラム実施時の手続きについて（依頼）
資料18に基づき、学生を海外に渡航させる際の手続きについて説明があり、協力が要請された。
- (4) 大学の世界展開力事業・タイ・チェンマイ派遣プログラムの派遣学生の決定について
資料19に基づき、本学類及び研究科3名を含む派遣学生が決定したことが報告された。

6. アドミッションセンター委員

- (1) 理工AO入試改革案について
資料20に基づき、AO入試改革に対する教員の意向集約結果が報告された。センター試験を課す方式は除外し、定員等の詳細の検討を進めていくことが述べられた。

7. 財務・施設委員会

- (1) 平成28年度決算報告（案）について
資料21に基づき、決算案が報告された。
- (2) 理工棟非常口（東扉）の未施錠について
資料22に基づき、非常口の未施錠や修理が発生していることが報告された。不安

全な状況や設備の破損が生じないよう、協力が要請された。

(3) 平成29年度スペースチャージについて

資料23に基づき、スペースチャージ金額が報告された。

8. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金2件、共同研究2件、受託研究3件が報告された。

◆研究科委員会◆

[報告事項]

1. 入学試験委員会

(1) 平成30年度大学院学生募集要項について

募集要項が完成した旨、報告された。

2. 国際交流センター員

(1) 国費留学生の受入について

資料24に基づき、研究留学生の受け入れが報告された。実質的にはIERで研究を行う学生である。

3. その他

(1) 院生学会発表支援及び論文掲載料支援について

既にメール送信されている院生学会発表支援及び論文掲載料支援について報告された。

◆教育研究評議会◆

第280回(4月18日開催)報告

[審議事項]

(1) 学長選考会議委員の選出について

学類長の交代に伴う新たな委員の報告がされた。

(2) 食農学類(仮称)教員採用計画及び教員公募について

食農学類の今後の計画が示された。基礎科目について食農学類の教員で行えるよう計画している旨の発言があったことが紹介された。

(3) 福島大学名誉教授の称号授与について

5名について称号が授与された旨が報告された。

[報告事項]

(1) 「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う警戒区域及び計画的避難区域等での活動の取扱いについて(申し合わせ)」の改正について

現在の対象区域と合わせるための文言変更など一部内容が変更された旨が報告された。

(2) 中期計画変更の認可及び平成29年度計画の届出について

教職大学院関連の計画変更が認可された旨、報告された。

- (3) 平成29年度学類の年度計画について
本学類として7項目を記載した旨が報告された。
- (4) 東日本大震災（原発事故含む）および激甚災害において被災された方に対する検
定料の免除について
前年度と同様の内容で本年度も実施する旨が報告された。
- (5) 平成29年度入学試験実施結果について
学類及び研究科の結果が報告され、本研究科において定員充足に満たないことか
ら引き続き努力しなければならない旨が伝えられた。
- (6) 福島大学と磐梯青少年交流の家との連携協力に関する協定の締結について
資料のとおり、締結された旨が報告された。
- (7) COC/COC+事業活動報告について
資料のとおり、活動内容の説明が行われた旨が報告された。

第281回(5月16日開催)報告

[報告事項]

- (1) 平成28年度foRプロジェクト成果報告について
該当する教員から成果報告があった旨が報告された。
- (2) 農学群食農学類（仮称）設置に向けての全学的な協力について
カリキュラムや入試などの点について協力をお願いしたい旨が報告された。
- (3) 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について
原案に変更を行わないことになった旨が報告された。
- (4) 平成29年度科学研究費助成事業採択状況について
本学類では新規と継続を合わせた件数が昨年度と同程度であった旨が報告され
た。
- (5) 社会連携推進機構（仮称）設置検討WGの設置について
FUREとCERAの再編統合を進め、社会連携推進機構（仮称）を設置するためのWGが
設置された旨が報告された。
- (6) FUREの平成28年度活動報告及び平成29年度事業計画について
資料のとおり、FUREセンター長から説明があった旨が報告された。

第282回(6月6日開催)報告

[審議事項]

- (1) 平成28事業年度に係る業務実績報告書について
6月14日までパブリックコメントを受け付けている旨が報告された。
- (2) 「福島大学教育改革ビジョン2019」について
本教員会議冒頭の教育担当副学長の説明と同様の説明があった旨が報告された。

[報告事項]

- (1) 平成28年度foRプロジェクト成果報告について
該当する教員から成果報告があった旨が報告された。
- (2) 平成28年度卒業生・修了生の就職状況等について
全学的に高い就職率となった旨が報告された。
- (3) ポーツマス大学（英国）との学術交流協定締結について
資料のとおり、締結された旨が報告された。
- (4) アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン）及びハンザ大学（オランダ）及びノーザンブリア大学（英国）との大学間交流協定締結について
資料のとおり、締結された旨が報告された。
- (5) その他
 - ① 科研費・外部資金の適正執行等に関する説明会（6/14）について
資料のとおり、本日開催された説明会と資金の適正執行の依頼について報告された。

◆ 運営会議 ◆

第92回（5月23日開催）報告

- (1) 研究費の管理・使用に係るルールについて
文部科学省からの事務連絡と本学での対応について説明があった。

第93回（6月13日開催）報告

- (1) 福島大学創設70周年記念事業企画（案）について
募金等の協力について説明があった。募金については食農学類に関連したもの等がすでに進められている中で新たに求めても集まりにくい状況ではないかとの意見があった。